

令和2年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

講義番号	授業科目名	財務会計演習 I		担当教員	白山 真一		
	英語授業科目名	Financial accounting seminar I		単 位	4	学 期	通年
対象年次	2年次	クラス指定	なし	他との関連	財務会計特論 A,B		
履修条件	財務会計演習 A,B を同時に履修すること。						
テーマ・副題	会計理論及び会計制度・実務の現状分析、課題抽出、対応の方向性の提示						
授業の教育目的・目標	この授業は、2年次に履修する「財務会計演習Ⅱ」における修士論文のテーマを見出すことを教育目的・目標とする。						
授業の理解度の到達目標	2年次に履修する「財務会計演習Ⅱ」につなげるため、①学術的な修士論文の書き方の習得②修士論文のテーマ（問題意識、関連する先行研究サーベイなどを含む）を決定することが授業の達成目標となる。						
授業キーワード	国際財務報告基準（IFRS）、国際公会計基準（IPSAS）、企業会計基準、政府・非営利会計基準 等						
授業の内容	企業会計の制度研究、理論・概念研究、実証研究など、各自の研究論文テーマを決定するための幅広い検討に対応した授業内容とする。なお、研究テーマは企業会計に限定せず、政府会計、地方自治体会計、非営利会計などの領域を選択してもよい。						
授業の方法	各回ごとに担当者を決め、その担当者の発表を中心に討議形式により授業を進めていく。						
授業展開	<p>[前期]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス 2. 会計論文事例研究（制度研究） 3. 会計論文事例研究（理論・概念研究） 4. 会計論文事例研究（実証研究） 5. 指定研究論文の要約レポート発表と討議① 6. 指定研究論文の要約レポート発表と討議② 7. 指定研究論文の要約レポート発表と討議③ 8. 指定図書の要約レポートの発表と討議① 9. 指定図書の要約レポートの発表と討議② 10. 指定図書の要約レポートの発表と討議③ 11. 指定課題に対する簡易レポートの発表と討議① 12. 指定課題に対する簡易レポートの発表と討議② 13. 指定課題に対する簡易レポートの発表と討議③ 14. 指定課題に対する簡易レポートの発表と討議④ 15. まとめ <p>[後期]</p> <p>各回とも修士論文のテーマの絞り込みを想定した「会計に関連する課題研究論文の発表と討議」を行う。課題は各自にて自由に選択する。</p>						
成績評価方法	課題への取り組み方（50%）を中心に、授業での発表や討論の状況（50%）などを総合して評価する。なお、出席状況が60%未満である場合には、成績評価が不合格になる場合がある。						
成績評価基準	成績は総合点で80点以上をA、79～70点がB、69～60点がC、それ以下をDとする。						
テキスト	なし						
参考図書	「企業会計」「会計・監査ジャーナル」「経営財務」「税経通信」「会計」などの会計専門紙、関連図書 明石芳彦著「社会科学系論文の書き方」（ミネルヴァ書房,2019年）						
準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 各自の発表に際し、発表担当者は①発表内容のレジュメ作成②発表のプレゼンテーションの準備を十分にしてくること ● 「指定課題に対する簡易レポートの発表（前期）」「課題研究論文の発表（後期）」を検討する際には「問題意識」を明確にすること 						

学生への メッセージ	この講義を通じて、修士論文のテーマ（問題意識、論点など）を早めに決定するように心掛けてください。また、発表に際しては、発表を聞いている院生も積極的に発言するように心掛けてください。		
オフィスワ	主に以下に示したメールにより質問等を受け付けることにする。		
連絡先	電話番号	0274-42-2828（内線：407）	メールアドレス: shirayama@jobu.ac.jp
人数制限	特に定めない。		